

<報道関係各位>

2022年8月23日

ギリアド・サイエンシズ株式会社

当資料は、米国ギリアド・サイエンシズ社が、2022年8月2日（現地時間）に発表したプレスリリース（<https://www.gilead.com/news-and-press/press-room>）を邦訳し、参考資料として提供するものです。正式な言語は英語であり、その内容ならびに解釈については英語が優先いたします。なお本文中には日本における未承認薬、未承認適応症に関する情報が含まれています。

ギリアド、2022年第2四半期の業績を発表

－ビクトルビの売上高は、前年同期比28%増の26億ドル
がん領域の売上高は、前年同期比71%増の5億2700万ドル－

ギリアド・サイエンシズ（本社：米カリフォルニア州フォスターシティ、ナスダック：GILD、以下ギリアド）は、2022年8月2日に2022年第2四半期の業績を発表しました。

ギリアドの会長兼最高経営責任者（CEO）ダニエル・オデイ（Daniel O'day）は、「今期の業績はギリアドにとって非常に好調で、事業的にも臨床的にも優れた結果を示し、ベクルリーを除く製品売上は、前年同期比7%増となりました。当社のHIVポートフォリオへの需要は引き続き堅調で、ビクトルビのシェアはさらに拡大しました。また、がん領域での収益は細胞治療薬とTrodelvyにより過去最高となりました」と述べています。

2022年第2四半期の業績

- 2022年第2四半期の収益は63億ドル（前年同期比+1%増）で、主にHIVおよびがん領域製品の売上増によるものですが、ベクルリー®（レムデシビル）およびC型肝炎ウイルス（HCV）製品の売上減少により一部相殺されました。
- 希薄化後1株当たり利益（EPS）は、2021年同期の1.21ドルに対し、2022年第2四半期は0.91ドルに減少しました。この減少は主に、ドラゴンフライ・セラピューティクス社（以下「ドラゴンフライ社」）との共同研究のための一時金3億ドル（株式1株当たり税引き後0.18ドルに相当）で買収したインプロセス研究開発（IPR&D）費用の増加、および保有株式の未実現評価損額の増加が原因です。

- ・ 2022年第2四半期の非GAAPベースの希薄化後EPSは、2021年同期の1.81ドル⁽¹⁾と比較して、13%減の1.58ドルとなりました。これは主に、ドラゴンフライ社への一時金支払いと2022年第1四半期に開始したビクトルビ®（ビクテグラビル50mg／エムトリシタビン200mg（FTC）／テノホビルアラフェナミド25mg（TAF））のロイヤルティ費用の影響ですが、一部は収益増加により相殺されました。
- ・ 2022年6月30日時点で、ギリアドの現金、現金同等物および市場性のある負債証券は、2021年12月31日時点の78億ドルに対し、70億ドルでした。これは主に、ビクテグラビルの訴訟和解関連費、配当金支払い、共同研究関連の買収によるIPR&D費用、債務返済、自社株買い戻しおよび資本的支出によるもので、一部は営業活動によるキャッシュインフローにより相殺されました。
- ・ 2022年第2四半期の営業キャッシュフローは18億ドルでした。
- ・ 2022年第2四半期中、ギリアドはドラゴンフライ社との提携のための一時金として3億ドルを支払い、9億2000万ドルの配当金を支払い、普通株式7200万ドルを買い戻しました。

製品売上

2022年第2四半期の製品総売上高は61億ドルで、2021年同期比で横ばいでした。2022年第2四半期のベクルリーを除く製品売上高は、2021年同期比7%増の57億ドルとなりました。これは主に、HIV、細胞治療薬およびTrodelvy®（sacituzumab govitecan-hziy）の事業成長によるもので、HCV治療薬の収益低下により一部相殺されました。

2022年第2四半期のHIV製品の売上は、平均売価の上昇につながるチャネルミックスの変更、治療薬および曝露前予防薬（PrEP）の需要増加により、2021年同期比7%増の42億ドルとなりました。

- ・ ビクトルビの2022年第2四半期の売上高は、主に需要増加とチャネルミックスにより、前年比で28%増加しました。
- ・ デシコビ®（FTC200mg／TAF25mg）の2022年第2四半期の売上は、前年比6%増となりましたが、これは主にチャネルミックスと需要の増加によるもので、在庫変動により一部相殺されました。

2022年第2四半期のHCV治療薬の売上高は、2021年同期比18%減の4億4800万ドルとなりました。これは主に、チャネルミックスによる平均売価の低下、および治療開始患者数が減少したことによるものです。

⁽¹⁾ 非GAAPベースの希薄化後EPSは、2022年第1四半期の当社の非GAAPベースの方針変更により再計算したもので、過去に報告された2021年第2四半期の非GAAPベースの希薄化後EPSは0.06ドル減少しました。詳細については、以下の非GAAPベースの財務情報のセクションをご覧ください。

B型肝炎ウイルス（HBV）とD型肝炎ウイルス（HDV）治療薬の2022年第2四半期の売上高は、2021年同期比1%減の2億3400万ドルとなりました。ベムリディ®（TAF25mg）の2022年第2四半期の売上は、2021年同期比3%減となりました。これは主に中国の患者減に伴う政府の購買数量調整によるもので、その他の全地域における販売量の増加により一部は相殺されました。

細胞治療薬の2022年第2四半期の売上は、2021年同期比68%増の3億6800万ドルとなりました。

- **Yescarta®**（axicabtagene ciloleucel）の2022年第2四半期売上高は、66%増の2億9500万ドルとなりました。これは主に、米国と欧州における再発または難治性の大会細胞型B細胞リンパ腫（LBCL）、および米国における再発または難治性濾胞性リンパ腫（FL）に対する需要によるものです。
- **Tecartus®**（brexucabtagene autoleucel）の2022年第2四半期の売上は、78%増の7300万ドルでした。これは主に、米国と欧州における再発性または難治性マントル細胞リンパ腫（MCL）、米国における再発性または難治性前駆B細胞急性リンパ性白血病（ALL）に対する需要によるものです。

2022年第2四半期のTrodelvy®の売上は、2021年同期比79%増の1億5900万ドルでした。これは、主に、米国および欧州における転移性トリプルネガティブ乳がん（TNBC）、ならびに米国における転移性尿路上皮がんが、第二および第三選択治療薬として採用されたことによるものです。

ベクルリーの2022年第2四半期の売上高は、2021年同期比46%減の4億4500万ドルとなりました。ベクルリーの売上は、一般的に新型コロナウイルス関連の数値、入院率と重症度、ワクチンと代替薬利用の可能性、採用、および有用性に影響を受けます。

2022年第2四半期の製品売上総利益率、営業費用、および実効税率

- 2022年第2四半期の製品売上総利益率は、2021年同期の77.4%に対し、76.5%でした。2022年第2四半期の非GAAPベースの製品売上総利益率は、2021年同期の86.4%に対し、85.6%でした。この減少は主に、2022年第1四半期に始まったビクトルビ関連ロイヤルティ費用によるものです。

- ・ 2022年第2四半期の研究開発（R&D）費は2021年同期比で横ばいの11億ドルでした。2022年第2四半期の非GAAPベースのR&D費は2021年同期の10億ドル⁽²⁾ に対し、11億ドルでした。GAAPおよび非GAAPベースのR&D費は主に、開発活動への投資増加と臨床試験活動のタイミング（主にかん領域）を反映しています。GAAPベースのR&D費は、前年よりも低い事業再編費により相殺されました。
- ・ 2022年第2四半期の買収によるIPR&D費用は、2021年同期の1億3800万ドル⁽²⁾ に対し、3億3000万ドルでした。この増加は主に、ドラゴンフライ社との共同研究のための一時金によるものです。
- ・ 2022年第2四半期の販売費、一般管理費（SG&A）は2021年同期とほぼ同じ14億ドルでした。2022年第2四半期の非GAAPベースのSG&A費は、2021年同期の11億ドルに対し、13億ドルでした。GAAPおよび非GAAPベースのSG&A費は主に、Trodelvyを含む製品販売促進およびマーケティング投資の増加、ならびに情報技術プロジェクトおよび助成金を含む企業活動の増加を反映しています。GAAPベースのSG&A費は、ギリアド財団への寄付額の前年比減により相殺されました。
- ・ 2022年第2四半期の実効税率（ETR）は24.5%で、2021年同期の16.5%との差は、主に2021年6月期第2四半期の企業内における無形資産譲渡に関連する個別の税優遇措置、および法人税の損金不算入費用となる株式投資による評価損額の増加によるものです。2022年第2四半期の非GAAPベースのETRは19.3%で、2021年同期は19.5%でした。

ガイダンス、および今後の見通し

通期ガイダンス、および、通期業績見通しを更新しました。

- ・ 製品の総売上高は238億ドル～243億ドルから、245億ドル～250億ドルに変更。
- ・ ベクルリーを除く製品の総売上高は、218億ドル～223億ドルから、220億ドル～225億ドルに変更。
- ・ ベクルリーの総売上高は約20億ドルから約25億ドルに変更。
- ・ 非GAAPベースの一株当たり利益は、6.20ドル～6.70ドルから、6.35ドル～6.75ドルに変更。
- ・ 一株当たり利益は3.00ドル～3.50ドルから、2.90ドル～3.30ドルに変更。

ギリアドが当該金額を提示できない未実施の買収、または事業開発取引に関連する費用、

⁽²⁾ 2022年第2四半期より、要約連結損益計算書において、規制当局承認前の開発品にかかるマイルストーンおよびその他の協力費に関連する費用は、研究開発費から買収後のIPR&D費用に表示変更されました。この変更により、財務諸表でIPR&Dプロジェクトの取得にかかった総費用が分かりやすくなると考えています。GAAPベースと非GAAPベース共に過去の報告についてもこの変更を反映し、2021年6月期第2四半期と前期の研究開発費はそれぞれ4200万ドルと4700万ドル、2022年3月期第1四半期の研究開発費は800万ドル減少しました。

有価証券の公正価値調整、および税金関連の法律やガイドライン変更に伴う個別の税金費用、または便益の影響は、本財務ガイダンスでは除外しています。2022年のガイダンスに関するGAAPベースの財務情報と非GAAPベースの財務情報の調整は、添付の表に記載されています。また、後述の「将来の見通しに関する記述」もご参照ください。財務ガイダンスは、新型コロナウイルス感染症パンデミックの期間や規模に関する不確実性など、多くのリスクや不確実性を伴います。パンデミックは、ギリアドの事業、および広範な市場力学に継続的に影響を与えることが予測されますが、これらの影響の速度や程度、およびこれに伴うパンデミックからの回復は、ギリアドの事業により異なる可能性があります。

前回の四半期報告書以降の主な更新情報

ウイルス性疾患

- FDAは、HIV治療薬および曝露前予防薬のlenacapavir注射剤を評価する臨床試験の実施を保留にしていたが、アルミノケイ酸ガラス製の代替バイアルを用いたlenacapavir注射剤の保存方法と適合性に関するデータを審査した結果、この保留を解除したことを発表しました。
- ギリアドは、複数の治療歴がある多剤耐性HIV-1感染症患者さんに対するHIV-1感染症治療を目的としたlenacapavirの新薬承認申請を再提出し、FDAはこれを受理し審査することを発表しました。FDAは処方箋薬ユーザーフィー法による承認期限を、2022年12月27日に指定しました。
- 欧州医薬品庁（EMA）の医薬品委員会（CHMP）が、開発中のlenacapavirについて、抗レトロウイルス療法の効果が得られない多剤耐性を有するHIV-1感染症の成人に対して、他の抗レトロウイルス薬との併用療法における肯定的見解を出しました。
- 国際エイズ学会で、HIV／HBVに重複感染した成人を対象にビクトルビを評価した第Ⅲ相ALLIANCE試験の48週間のデータを発表しました。ALLIANCE試験の結果から、ビクトルビは対照薬のドルテグラビル／FTC／TDFよりも優れたHBV DNA抑制作用を示し、双方の抗レトロウイルスレジメンは同様に高いHIV抑制率を達成したことが示されました。加えて、HIVとともに生きる人々における第一選択療法としてのビクトルビの2つの第Ⅲ相試験による5年間のデータは、さらにビクトルビの持続的な有効性、安全性プロファイルおよび耐性への高いバリアを示しました。
- 2022年国際肝臓学会議において、慢性HDV治療を目的としたbulevirtideのピボタル第Ⅲ相MYR 301試験の48週間までの結果を発表しました。本試験は主要評価項目を達成し、bulevirtide群では統計学的に有意な複合奏効率（ウイルス学的反応および生化学的反応）を達成しました。24週目から48週目にかけて奏効率が上昇したことから、長期投与による奏効率の改善が明らかとなりました。安全性プロファイルは過去の報告から変化はありません。
- 欧州連合および欧州経済領域の加盟国を対象とした、ベクルリーに関する新たな

共同調達契約を発表しました。

- ・ 肺炎を有し酸素補給を必要とする成人および青年期の患者さん、および酸素補給は不要でも重症化リスクが高い成人患者さんの新型コロナウイルス感染症治療薬として、ベクルリーの正式な製造販売承認の付与についてEMAのCHMPが肯定的な見解を表明しました。

オンコロジー

- ・ 米国臨床腫瘍学会（ASCO）年次総会において、多くの治療歴を有するHR陽性／HER2陰性転移性乳がん患者さんを対象に、Trodelvyと医師が選択した化学療法（TPC）を比較した第III相TROPICS-02試験の主要解析の結果を発表しました。
- ・ ASCOで二次治療以降の転移性トリプルネガティブ乳がん（TNBC）を対象としたTrodelvyの第III相ASCENT試験から得られた最終データを発表し、この患者集団におけるTPCを上回るTrodelvyの生存ベネフィットが再確認されました。
- ・ Sacituzumab govitecan-hziyは、NCCNにより遠隔転移を伴うTNBCの二次治療以降におけるカテゴリー1の推奨を引き続き受け、さらにNCCNの乳がんガイドライン®では、HR陽性／HER2陰性進行乳がんの適応としてカテゴリー2Aの推奨を受けました。カテゴリー1はNCCNによる最も高い推奨で、その介入が適切であるというNCCNの一貫した見解が存在することを示しています。HR陽性／HER2陰性乳がん患者さんにおけるTrodelvyの使用は研究段階にあり、この使用はFDAから承認を受けたものではありません。
- ・ ASCOではYescartaとTecartusのデータにも焦点を当て、ZUMA-7、実際のアウトカム、長期フォローアップのサブ解析から得られた所見も紹介しました。Yescartaの実際のデータから、人種や民族に関わらず一貫した生存率と安全性が示され、ZUMA-7サブ解析において、標準治療と比較して無イベント生存期間の中央値が8倍以上高く、臨床的に意義のある生活の質の改善が示されました。Tecartusについては、長期データから、再発性または難治性マントル細胞リンパ腫患者さん、および再発性または難治性急性リンパ性白血病の成人患者さんにおいて、持続的な奏効がもたらされることが示唆されました。
- ・ 欧州委員会がYescartaを再発または難治性 濾胞性リンパ腫の治療薬として承認したことを発表しました。
- ・ 26歳以上の再発性または難治性B前駆細胞性急性リンパ性白血病の成人患者さんの治療薬として、TecartusについてEMAのCHMPは肯定的な見解を示しています。
- ・ FDAは、リンパ腫および多発性骨髄腫の治療薬候補としてmagrolimabを評価する試験の部分的な臨床保留命令を解除しました。
- ・ ドラゴンフライ社と戦略的研究提携を結び、腫瘍および炎症の適応を目指し、新規の複数のナチュラルキラー（NK）細胞エンゲージャーを用いた免疫療法を進化させ

ました。本契約に基づき、ギリアドは前臨床DF7001の独占的グローバルライセンスを取得し、さらに複数のNK細胞エンゲージャープログラムのライセンスオプションを取得します。

企業展開

- ・ 当社取締役会は、2022年第3四半期の普通株一株当たりの四半期配当は0.73ドルとしたことを発表しました。配当金は、2022年9月15日の営業終了時に登録されている株主に対して2022年9月29日に支払われます。将来の配当は取締役会の承認を得るものとします。
- ・ 2022年7月付で、研究開発・製造部門のエグゼクティブ・バイスプレジデントとしてステイシー・マー（Stacey Ma）博士を任命しました。
- ・ 2022年8月付で、コーポレートアフェアーズ&ジェネラルカウンセルのエグゼクティブ・バイスプレジデントとしてDeborah Telman（デボラ・テルマン）を任命しました。
- ・ ギリアド財団への8500万ドルの寄付を発表しました。

本プレスリリースでは、一部の金額および割合が四捨五入されているため、係数の総和が一致していない、再計算で数字が合わない場合があります。

電話会議

ギリアドは、太平洋時間8月2日午後1:30に業績説明のための電話会議を開催します。ウェブでの生配信は<http://investors.gilead.com>でご覧いただけます。また、アーカイブはwww.gilead.comで1年間ご覧いただけます。

非GAAPベースの財務情報

本資料に記載されている情報は、非GAAPと明記されていない限り、米国では一般に公正妥当と認められる会計原則（GAAP）に基づいて作成されています。経営陣は、非GAAP情報をギリアドのGAAP財務情報と併せて検討することにより、投資家に有益な情報を提供できると考えています。これは、経営陣がこのような情報を経営、予算管理、および財務計画を目的として社内で使用しているためです。非GAAP情報は、包括的な会計規則に基づいて作成されたものではなく、GAAPに基づいて報告されたギリアドの業績の理解を補完するためにのみ使用されるべきものです。一般的に、非GAAP財務情報には、買収無形資産償却費、棚卸資産のステップアップ費用、買収IPR&D費、その他通常では想定できない項目やギリアドの事業の基本的な事業状況を反映していない項目を含む取得関連費用、保有株式等の公正価値評価、税法やガイドラインの変更に伴う個別の税金費用や便益などは含まれていません。

ギリアドは非GAAP財務情報から買収した無形資産の償却費を一貫して除外していますが、経営陣は、このような無形資産が買収の一部として計上され、継続的な収益創出に貢献していることを投資家に理解してもらうことが重要であると考えています。非GAAP評価指標は、同業他社では異なる定義や計算方法を採用している場合があります。非GAAPベースの財務指標と最も直接的に比較できるGAAP基準の財務指標との比較表は、下記の表をご参照ください。

米国証券取引委員会（SEC）からの最近の業界への通達に従い、ギリアドでは2022年第1四半期より、非GAAPベースの財務指標において、買収によるIPR&D費用を除外していません。前期の非GAAP財務指標は、新しい発表方法に合わせて改定されました。

ギリアド・サイエンシズについて

ギリアド・サイエンシズは、すべての人々にとってのより健康な世界の実現を目指し、30年以上にわたり医療の革新を追求し、飛躍的な進歩を遂げてきたバイオ医薬品企業です。当社は、HIV、ウイルス性肝炎、がんなどの生命を脅かす疾患の予防と治療のため、革新的な医薬品の開発に取り組んでいます。カリフォルニア州フォスターシティに本社を置き、世界35カ国以上で事業を行っています。

将来予測に関する記述

このプレスリリースに含まれる記述のうち、実績ベースではない記述は、1995年の米国私募証券訴訟改革法の意味するところの「将来予測に関する記述」に該当します。ギリアドは、将来予測に関する記述には実際の結果と大きく異なる結果をもたらす可能性のある特定のリスクや不確実性が含まれていることに対して、注意を促しています。これらのリスクや不確実性には以下のようなものがあります。新型コロナウイルス感染症がギリアドの事業、財務状況、業績に与える影響。将来のベクルリーの販売量や時期の不確実性、ベクルリーのグローバル供給や販売管理をギリアドが効果的に行うことができない可能性を含む、新型コロナウイルス感染症治療薬としてのベクルリーの開発、製造、販売に関するリスクや不確実性。新型コロナウイルス感染症による潜在的な収益への悪影響、ベクルリーからの潜在的な収益を含む、ギリアドが2022年通期の業績予測を達成させる能力。ギリアドが企業戦略に掲げた長期的目標や戦略的優先事項を進展させる能力。ギリアドが抗ウイルス薬、抗がん薬、その他の治療薬プログラムの収益を加速または維持する能力。ドラゴンフライ社との提携を含め、ギリアドが買収、共同研究、ライセンス契約の潜在的な利益を実現する能力。ギリアドが現在想定されている期間内に臨床試験を開始、進行、完了させる能力、Trodelvy、Tecartus、Yescarta、bulevirtideなどの進行中の臨床試験や追加の臨床試験から好ましくない結果が出る可能性、臨床試験から得られる安全性、および有効性データによりギリアドまたは戦略的パートナーの治療薬候補のさらなる開発が認可されないリスク。ギリアドが

現在想定されている期間内に新しい治療薬候補の製造販売承認申請または適応拡大の承認申請を行う能力。ギリアドが、複数の治療歴のある多剤耐性HIV-1感染症患者さんに対するHIV-1感染症治療を目的としたlenacapavirのFDA承認、抗レトロウイルス療法の効果が得られない多剤耐性を有するHIV-1感染症の成人患者さんを対象としたHIV-1感染症治療薬としてのlenacapavirの他の抗レトロウイルス薬との併用のEC承認、肺炎を有し酸素補給を必要とする成人および青年期の患者さんを対象とした新型コロナウイルス感染症治療薬としてのベクルリーのEC承認、26歳以上の再発性または難治性B前駆細胞性急性リンパ性白血病の成人患者さんの治療薬としてのTecartusのEC承認を含め、規制当局からの製造販売承認を適時に取得する能力および、これらの承認に使用上重大な制限が課されるリスク。ギリアド製品の商業化を成功させる能力。ギリアド製品の製造およびサプライチェーンに潜在的な混乱が生じるリスク。これには、Kiteが製造能力を高めること、製品を適時に製造および納入すること、または当該製品の需要を満たすために十分な供給量を生産することができないリスクが含まれます。販売奨励金やその他の割引など政府機関および第三者機関からの価格設定および償還の圧力を受ける可能性。保険支払者が想定以上に高い割引率のセグメントに移行する可能性。ギリアド製品の後発医薬品の上市による市場シェア低下および製品価格下落。医師や患者さんが他の治療法と比較してギリアド製品の優位性を認識せず、Yescartaなどの処方躊躇するリスク。年次報告書（Form 10-K）、四半期報告書（Form 10-Q）、臨時報告書（Form 8-K）など、ギリアドが米国証券取引委員会（SEC）に提出する報告書に時折記載されているその他のリスク。さらにギリアドは、資産、負債、収益、費用の報告額ならびに関連する開示内容に影響する試算や判断を行っています。ギリアドは、過去の経験、その他市場特有のさまざまな仮定やその他の関連する仮定に基づいて、状況に応じて合理的だと考えられる試算を行っています。また、その試算結果は、他の情報源からは容易には明らかにならない資産および負債の簿価を判断する際のよりどころとなっています。ギリアドが現在把握しておらず、将来予測に関する記述に記載されている事柄に影響を与える可能性のあるその他の要因が存在する可能性があり、実際の結果がこれらの試算と著しく異なる可能性があります。また、2022年6月30日を期末とする四半期の結果は必ずしも将来の期間の業績を示すものではありません。ギリアドは、これらまたはその他のリスク、不確実性、要因の詳細についてプレスリリースや年次報告書（Form 10-K）、四半期報告書（Form 10-Q）、SECに提出しているその他の開示書類で説明しています。ギリアドは将来予測に関する記述に関し、1995年の米国私募証券訴訟改革法セーフハーバー条項の遵守を主張します。

将来予測に関する記述は、将来の業績を保証するものではありませんので、将来予測に関する記述に全面的に依拠しないよう注意してください。将来予測に関する記述はすべて、ギリアドが現在入手できる情報に基づいており、法による定めのない限り、ギリアドは将来予測に関する記述を更新または補足する義務を負いません。将来予測に関する記述は、



あくまでも公表日現在、あるいは記述に明記した日付における予測です。

ギリアドは、以下を含め、その事業に使用する各種商標、著作権および商号を所有し、権利を有しています。GILEAD®, GILEAD SCIENCES®, AMBISOME®, ATRIPLA®, BIKTARVY®, CAYSTON®, COMPLERA®, DESCOVY®, PrEPを適応したDESCOVY®, EMTRIVA®, EPCLUSA®, EVIPLERA®, GENVOYA®, HARVONI®, HEPCLUDEX® (BULEVIRTIDE), HEPSERA®, JYSELECA®, LETAIRIS®, ODEFSEY®, RANEXA®, SOVALDI®, STRIBILD®, TECARTUS®, TRODELVY®, TRUVADA®, PrEPを適応したTRUVADA®, TYBOST®, VEKLURY®, VEMLIDY®, VIREAD®, VOSEVI®,

YESCARTA®およびZYDELIG®本リリースでは、他社の商標、サービスマーク、商号についても言及しています。

ギリアド
要約連結損益計算書
(未監査)

(1株あたりの金額を除き、単位100万)	3ヵ月決算日 6月30日		6ヵ月決算日 6月30日	
	2022	2021	2022	2021
収入：				
製品売上				12,49
	\$ 6,138	\$ 6,152	\$ 12,672	\$ 2
ロイヤルティ、契約収入などの収入	122	65	178	148
総収入				12,64
	6,260	6,217	12,850	0
費用・経費：				
売上原価	1,442	1,390	2,866	2,751
研究開発費	1,102	1,092	2,280	2,142
買収したインプロセス研究開発費	330	138	338	205
インプロセス研究開発費減損	—	—	2,700	—
販売費・一般管理費	1,357	1,351	2,440	2,406
費用・経費総額	4,231	3,971	10,624	7,504
営業利益	2,029	2,246	2,226	5,136
支払利息	(242)	(256)	(480)	(513)
その他の収益（費用）、純額	(284)	(173)	(395)	(542)
税引き前利益	1,503	1,817	1,351	4,081
法人税	(368)	(300)	(204)	(842)
純利益	1,135	1,517	1,147	3,239
非支配持分に帰属する純損失	9	5	16	12
ギリアドに帰属する純利益	\$ 1,144	\$ 1,522	\$ 1,163	\$ 3,251
ギリアド普通株主に帰属する1株当たり当期 純利益－基本	\$ 0.91	\$ 1.21	\$ 0.93	\$ 2.59
1株当たりの計算に使用された株式数－基本	1,256	1,255	1,255	1,256
ギリアド普通株主に帰属する1株当たりの純 利益－希薄化後	\$ 0.91	\$ 1.21	\$ 0.92	\$ 2.58
1株当たりの計算に使用された株式数－希薄 化後	1,260	1,260	1,261	1,261
1株当たりの現金配当金	\$ 0.73	\$ 0.71	\$ 1.46	\$ 1.42
製品粗利益	76.5%	77.4%	77.4%	78.0%

(1株あたりの金額を除き、単位100万)	3ヵ月決算日		6ヵ月決算日	
	6月30日		6月30日	
	2022	2021	2022	2021
収入に占める研究開発費の割合	17.6%	17.6%	17.7%	16.9%
収入に占める販売費・一般管理費の割合	21.7%	21.7%	19.0%	19.0%
営業利益率	32.4%	36.1%	17.3%	40.6%
実効税率	24.5%	16.5%	15.1%	20.6%

ギリアド
総収入の概要
(未監査)

(パーセンテージを除き、単位100万)	3ヵ月決算日 6月30日			6ヵ月決算日 6月30日		
	2022	2021	Change	2022	2021	Change
製品売上：						
HIV	\$ 4,228	\$ 3,938	7%	\$ 7,935	\$ 7,588	5%
HCV	448	549	(18)%	847	1,059	(20)%
HBV/HDV	234	237	(1)%	470	457	3%
細胞治療関連	368	219	68%	642	410	57%
Trodelvy	159	89	79%	305	161	90%
その他	256	291	(12)%	493	532	(7)%
製品売上合計（ベクルリー除く）	5,693	5,323	7%	10,692	10,207	5%
ベクルリー	445	829	(46)%	1,980	2,285	(13)%
製品売上合計	6,138	6,152	—%	12,672	12,492	1%
ロイヤルティ、契約収入などの収入	122	65	87%	178	148	20%
総収入	\$ 6,260	\$ 6,217	1%	\$ 12,850	\$ 12,640	2%

ギリアド
非GAAPベースの財務情報⁽¹⁾
(未監査)

(パーセンテージを除き、単位100万)	3ヵ月決算日 6月30日			6ヵ月決算日 6月30日		
	2022	2021	Change	2022	2021	Change
非GAAP：						
製品販売費	\$ 886	\$ 836	6%	\$ 1,711	\$ 1,691	1%
研究開発費	\$ 1,102	\$ 1,042	6%	\$ 2,251	\$ 2,086	8%
買収したインプロセス研究開発費	\$ 330	\$ 138	139%	\$ 338	\$ 205	65%
販売費・一般管理費	\$ 1,272	\$ 1,121	13%	\$ 2,355	\$ 2,154	9%
その他の収益（費用）、純額	\$ 20	\$ 1	NM	\$ 5	\$ (17)	NM
希薄化後1株当たり利益	\$ 1.58	\$ 1.81	(13)%	\$ 3.70	\$ 3.85	(4)%
製品粗利益	85.6%	86.4%	-83 bps	86.5%	86.5%	-0 bps
収入に占める研究開発費の割合	17.6%	16.8%	81 bps	17.5%	16.5%	102 bps
収入に占める販売費・一般管理費の割合	20.3%	18.0%	232 bps	18.3%	17.0%	132 bps
営業利益率	42.7%	49.5%	-684 bps	48.2%	51.5%	-329 bps
実効税率	19.3%	19.5%	-20 bps	18.8%	18.9%	-10 bps

NM - 非適用

⁽¹⁾ 非GAAPベースの財務指標に関するさらなる開示については、上記の非GAAPベースの財務情報の項を参照してください。GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整は、11～12ページの表に記載されています。米国証券取引委員会（SEC）からの最近の業界への通達に従い、当社では2022年第1四半期より、非GAAPベースの財務指標において、買収によるIPR&D費用を除外していません。前期の非GAAP財務指標は、新しい発表方法に合わせて改定されました。

ギリアド
GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整
(未監査)

(パーセンテージおよび1株当たりの金額を除き、 単位100万)	3ヵ月決算日		6ヵ月決算日	
	6月30日		6月30日	
	2022	2021	2022	2021
売上原価の調整：				
GAAPベースの売上原価	\$ 1,442	\$ 1,390	\$ 2,866	\$ 2,751
買収関連－取得無形資産および在庫ステップアップ費用の償却費	(556)	(554)	(1,113)	(1,060)
その他 ⁽¹⁾	—	—	(42)	—
非GAAPベースの売上原価	\$ 886	\$ 836	\$ 1,711	\$ 1,691
製品粗利益の調整：				
GAAPベースの製品粗利益	76.5%	77.4%	77.4%	78.0%
買収関連－取得無形資産および在庫ステップアップ費用の償却費	9.1%	9.0%	8.8%	8.5%
その他 ⁽¹⁾	—%	—%	0.3%	—%
非GAAPベースの製品粗利益	85.6%	86.4%	86.5%	86.5%
研究開発費の調整：				
GAAPベースの研究開発費	\$ 1,102	\$ 1,092	\$ 2,280	\$ 2,142
買収関連－その他の費用 ⁽²⁾	—	(6)	(11)	(12)
その他 ⁽¹⁾	—	(44)	(18)	(44)
非GAAPベースの研究開発費	\$ 1,102	\$ 1,042	\$ 2,251	\$ 2,086
IPR&D費用の調整：				
GAAPベースのIPR&D費用	\$ —	\$ —	\$ 2,700	\$ —
IPR&D費用	—	—	(2,700)	—
非GAAPベースのIPR&D費用	\$ —	\$ —	\$ —	\$ —
販売費・一般管理費の調整：				
GAAPベースの販売費・一般管理費	\$ 1,357	\$ 1,351	\$ 2,440	\$ 2,406
買収関連－その他の費用 ⁽²⁾	—	(10)	—	(32)
その他 ⁽¹⁾	(85)	(220)	(85)	(220)
非GAAPベースの販売費・一般管理費	\$ 1,272	\$ 1,121	\$ 2,355	\$ 2,154

ギリアド
GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整 – (続き)
(未監査)

(パーセンテージおよび1株当たりの金額を除き、 単位100万)	3ヵ月決算日		6ヵ月決算日	
	6月30日		6月30日	
	2022	2021	2022	2021
営業利益の調整：				
GAAPベースの営業利益	\$ 2,029	\$ 2,246	\$ 2,226	\$ 5,136
買収関連 – 取得無形資産および在庫ステップアップ費用の償却費	556	554	1,113	1,060
買収関連 – その他の費用 ⁽²⁾	—	16	11	44
IPR&D費用	—	—	2,700	—
その他 ⁽¹⁾	85	264	145	264
非GAAPベースの営業利益	<u>\$ 2,670</u>	<u>\$ 3,080</u>	<u>\$ 6,195</u>	<u>\$ 6,504</u>
営業利益率の調整：				
GAAPベースの営業利益率	32.4%	36.1%	17.3%	40.6%
買収関連 – 取得無形資産および在庫ステップアップ費用の償却費	8.9%	8.9%	8.7%	8.4%
買収関連 – その他の費用 ⁽²⁾	—%	0.3%	0.1%	0.3%
IPR&D費用	—%	—%	21.0%	—%
その他 ⁽¹⁾	1.4%	4.2%	1.1%	2.1%
非GAAPベースの営業利益率	<u>42.7%</u>	<u>49.5%</u>	<u>48.2%</u>	<u>51.5%</u>
その他収入（支出）、純額の調整：				
GAAPベースのその他収入（支出）、純額	\$ (284)	\$ (173)	\$ (395)	\$ (542)
有価証券の含み損、純額	303	174	399	525
非GAAPベースのその他収入（支出）、純額	<u>\$ 20</u>	<u>\$ 1</u>	<u>\$ 5</u>	<u>\$ (17)</u>
実効税率の調整：				
GAAPベースの実効税率	24.5%	16.5%	15.1%	20.6%
上記非GAAPベース調整額および個別の関連する税金調整額の税効果 ⁽³⁾	(5.2)%	3.0%	3.7%	(1.7)%
非GAAPベースの実効税率	<u>19.3%</u>	<u>19.5%</u>	<u>18.8%</u>	<u>18.9%</u>

ギリアド
GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整 – (続き)
(未監査)

(パーセンテージおよび1株当たりの金額を除き、 単位100万)	3ヵ月決算日		6ヵ月決算日	
	6月30日		6月30日	
	2022	2021	2022	2021
ギリアドに帰属する純利益の調整（税引き後）：				
GAAPベースのギリアドに帰属する純利益	\$ 1,144	\$ 1,522	\$ 1,163	\$ 3,251
買収関連 – 取得無形資産および在庫ステップ				
アップ費用の償却費	442	446	885	855
買収関連 – その他の費用 ⁽²⁾	—	15	11	37
IPR&D費用	—	—	2,057	—
その他 ⁽¹⁾	59	166	104	166
有価証券の含み損、純額	308	169	372	533
個別の関連する税金費用 ⁽³⁾	31	(40)	68	14
非GAAPベースのギリアドに帰属する純利益	<u>\$ 1,985</u>	<u>\$ 2,278</u>	<u>\$ 4,661</u>	<u>\$ 4,856</u>
希薄化後1株当たり利益の調整：				
GAAPベースの希薄化後1株当たり利益	\$ 0.91	\$ 1.21	\$ 0.92	\$ 2.58
買収関連 – 取得無形資産および在庫ステップ				
アップ費用の償却費	0.35	0.35	0.70	0.68
買収関連 – その他の費用 ⁽²⁾	—	0.01	0.01	0.03
IPR&D費用	—	—	1.63	—
その他 ⁽¹⁾	0.05	0.13	0.08	0.13
有価証券の含み損、純額	0.24	0.13	0.30	0.42
個別の関連する税金費用 ⁽³⁾	0.02	(0.03)	0.05	0.01
非GAAPベースの希薄化後1株当たり利益	<u>\$ 1.58</u>	<u>\$ 1.81</u>	<u>\$ 3.70</u>	<u>\$ 3.85</u>
非GAAPベースの調整額の概要：				
売上原価の調整額	\$ 556	\$ 554	\$ 1,155	\$ 1,060
研究開発費の調整額	—	50	29	56
IPR&D費用の調整額	—	—	2,700	—
販売費・一般管理費の調整額	85	230	85	252
非GAAPベースのその他収入（支出）、純額の				
税引き前調整額合計	641	834	3,968	1,368
その他収入（支出）、純額の調整額	303	174	399	525

ギリアド
GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整 – (続き)
(未監査)

(パーセンテージおよび1株当たりの金額を除き、 単位100万)	3ヵ月決算日 6月30日		6ヵ月決算日 6月30日	
	2022	2021	2022	2021
非GAAPベースの税引き前調整額合計	945	1,008	4,368	1,893
上記の非GAAPベースの調整額の税効果	(135)	(212)	(938)	(302)
個別の関連する税金費用 ⁽³⁾	31	(40)	68	14
非GAAPベースの税引き後調整額合計	<u>\$ 841</u>	<u>\$ 756</u>	<u>\$ 3,498</u>	<u>\$ 1,605</u>

- ⁽¹⁾ 売上原価および研究開発費の調整額には、2022年第1四半期および2021年第2四半期中の様々な再編費用が含まれます。販売費・一般管理費の調整額には、2022年および2021年の第2四半期のカリフォルニアを拠点とする非営利組織であるギリアド財団への寄付が含まれます。
- ⁽²⁾ 主にギリアドによるImmunomedics社、およびMYR社の買収に関連した従業員に関連する費用や偶発的対価の公正価値の調整、その他の費用が含まれます。
- ⁽³⁾ 主に取得した無形資産、および海外の子会社からアイルランド、および米国に移管された無形資産に関連する個別、および関連する繰延税金費用または利益を示します。

ギリアド

2022年度GAAPベースと非GAAPベースの通期ガイダンスの調整⁽¹⁾

(未監査)

(パーセンテージおよび1株当たりの金額を除き、単位100万)	提供日 2022年2月1日	更新日 2022年4月28日	更新日 2022年8月2日
GAAPベースと非GAAPベースの予測製品粗利益の調整：			
GAAPベースの予測製品粗利益	76% - 77%	76% - 77%	76% - 77%
買収関連費用およびその他の費用	~ 9%	~ 9%	~ 9%
非GAAPベースの予測製品粗利益	85% - 86%	85% - 86%	85% - 86%
GAAPベースと非GAAPベースの予測営業利益の調整：			
GAAPベースの予測営業利益	\$8,600 - \$9,400	\$5,800 - \$6,600	\$6,050 - \$6,650
買収関連費用、IPR&D費用およびその他の費用	~ 2,100	~ 4,900	~ 4,950
非GAAPベースの予測営業利益	\$10,700 - \$11,500	\$10,700 - \$11,500	\$11,000 - \$11,600
GAAPベースと非GAAPベースの予測実効税率の調整：			
GAAPベースの予測実効税率	~ 22%	~ 20%	~ 21%
個別の関連する税務調整額、上記調整額および有価証券評価額の税効果	~ 2%	—%	~ 1%
非GAAPベースの予測実効税率	~ 20%	~ 20%	~ 20%
GAAPベースと非GAAPベースの予測希薄化後1株当たり利益の調整：			
GAAPベースの予測希薄化後1株当たり利益	\$4.70 - \$5.20	\$3.00 - \$3.50	\$2.90 - \$3.30
買収関連費用、IPR&D費用、有価証券評価額、その他の費用および個別の関連する税金調整額	~ 1.50	~ 3.20	~ 3.45
非GAAPベースの予測希薄化後1株当たり利益	\$6.20 - \$6.70	\$6.20 - \$6.70	\$6.35 - \$6.75

⁽¹⁾ 2022年度の非GAAPベースの通期ガイダンスには、実際の今期業績に対する非GAAPベースの調整額のほか、今後の無形資産の償却などの発生済みの事象に関連する既知の将来的影響の調整額、主に取得した無形資産および海外の子会社からアイルランドおよび米国に移管された無形資産に関連する個別および関連する繰延税金費用または利益の将来的影響の調整額が含まれます。通期ガイダンスでは、将来発生する可能性のある (i) 買収または事業展開のための取引、(ii) 有価証券の公正価値評価額、および (iii) 法律やガイドラインの変更に伴う個別の税務関連の費用や便益の影響を除外しています。ギリアドはそのような金額を予測することができません。

ギリアド
要約連結貸借対照表
(未監査)

(単位100万)	6月30日 2022	12月31日 2021
資産		
現金、現金同等物および有価証券	\$ 7,000	\$ 7,829
売掛金（純額）	4,118	4,493
棚卸資産	2,587	2,734
有形固定資産（純額）	5,299	5,121
無形資産（純額）	29,885	33,455
のれん	8,314	8,332
その他資産	5,667	5,988
総資産	<u>\$ 62,870</u>	<u>\$ 67,952</u>
負債および株主資本		
流動負債	\$ 9,220	\$ 11,610
長期負債	33,435	35,278
株主資本 ⁽¹⁾	20,215	21,064
負債および株主資本合計	<u>\$ 62,870</u>	<u>\$ 67,952</u>

⁽¹⁾ 2022年6月30日および2021年12月31日時点の発行済社外流通普通株式は、それぞれ1,254株です。

ギリアド
要約連結損益計算書
(未監査)

(単位100万)	3ヵ月決算日		6ヵ月決算日	
	6月30日		6月30日	
	2022	2021	2022	2021
営業活動によるキャッシュフロー	\$ 1,802	\$ 2,316	\$ 3,642	\$ 4,926
投資活動によるキャッシュフロー	(308)	(577)	(1,378)	(2,619)
財務活動によるキャッシュフロー	(1,003)	(931)	(2,797)	(3,408)
現金、現金同等物に係る換算差額	(48)	20	(66)	(3)
現金、現金同等物の増減額	443	828	(599)	(1,104)
現金、現金同等物の期首残高	4,296	4,065	5,338	5,997
現金、現金同等物の期末残高	\$ 4,739	\$ 4,893	\$ 4,739	\$ 4,893

(単位100万)	3ヵ月決算日		6ヵ月決算日	
	6月30日		6月30日	
	2022	2021	2022	2021
営業活動によるキャッシュフロー	\$ 1,802	\$ 2,316	\$ 3,642	\$ 4,926
資本的支出	(143)	(119)	(390)	(284)
純現金収支 ⁽¹⁾	\$ 1,659	\$ 2,197	\$ 3,252	\$ 4,642

⁽¹⁾ 純現金収支は非GAAPベースの流動性評価指標です。上記「非GAAP財務情報」の開示事項を参照してください。

ギリアド
製品売上の概要
(未監査)

(単位100万)	3ヵ月決算日 6月30日		6ヵ月決算日 6月30日	
	2022	2021	2022	2021
HIV				
Biktarvy – 米国	\$ 2,095	\$ 1,586	\$ 3,801	\$ 3,051
Biktarvy – 欧州	268	237	529	453
Biktarvy – その他	193	171	376	314
	2,556	1,994	4,707	3,818
Descovy – 米国	397	357	708	639
Descovy – 欧州	32	44	64	86
Descovy – その他	32	34	63	69
	460	435	834	794
Genvoya – 米国	482	551	939	1,057
Genvoya – 欧州	72	100	149	206
Genvoya – その他	29	55	76	116
	582	706	1,164	1,379
Odefsey – 米国	255	258	487	498
Odefsey – 欧州	97	111	193	224
Odefsey – その他	12	13	23	27
	364	382	703	749
分配収益 – Symtuza ⁽¹⁾ – 米国	80	86	166	175
分配収益 – Symtuza ⁽¹⁾ – 欧州	42	40	86	84
分配収益 – Symtuza ⁽¹⁾ – その他	4	3	6	5
	126	129	258	264
Complera / Eviplera – 米国	20	20	37	45
Complera / Eviplera – 欧州	31	39	55	73
Complera / Eviplera – その他	3	3	7	7
	54	62	99	125
Stribild – 米国	24	35	46	66
Stribild – 欧州	8	11	16	22
Stribild – その他	2	5	5	9
	33	51	66	97
Truvada – 米国	24	94	52	213
Truvada – 欧州	5	6	9	13
Truvada – その他	5	8	11	17
	34	108	72	243

ギリアド
製品売上の概要 – (続き)
(未監査)

(単位100万)	3ヵ月決算日 6月30日		6ヵ月決算日 6月30日	
	2022	2021	2022	2021
HIV (続き)				
その他の抗HIV薬 ⁽²⁾ – 米国	5	57	10	86
その他の抗HIV薬 ⁽²⁾ – 欧州	9	8	13	13
その他の抗HIV薬 ⁽²⁾ – その他	4	6	9	20
	18	71	33	119
抗HIV薬合計 – 米国	3,383	3,044	6,245	5,830
抗HIV薬合計 – 欧州	562	596	1,112	1,174
抗HIV薬合計 – その他	282	298	577	584
	4,228	3,938	7,935	7,588
HCV				
Ledipasvir / Sofosbuvir ⁽³⁾ – 米国	6	30	19	49
Ledipasvir / Sofosbuvir ⁽³⁾ – 欧州	4	3	8	19
Ledipasvir / Sofosbuvir ⁽³⁾ – その他	13	29	31	50
	23	62	58	118
Sofosbuvir / Velpatasvir ⁽⁴⁾ – 米国	227	262	389	476
Sofosbuvir / Velpatasvir ⁽⁴⁾ – 欧州	75	82	157	157
Sofosbuvir / Velpatasvir ⁽⁴⁾ – その他	74	98	159	190
	376	442	706	823
その他のHCV薬 ⁽⁵⁾ – 米国	30	35	54	60
その他のHCV薬 ⁽⁵⁾ – 欧州	16	8	24	52
その他のHCV薬 ⁽⁵⁾ – その他	3	2	5	6
	49	45	83	118
HCV薬合計 – 米国	263	327	462	585
HCV薬合計 – 欧州	94	93	189	228
HCV薬合計 – その他	91	129	196	246
	448	549	847	1,059
HBV/HDV薬				
Vemlidy – 米国	97	86	177	163
Vemlidy – 欧州	9	8	18	16
Vemlidy – その他	89	106	199	202
	195	200	394	381
Viread – 米国	3	3	3	7
Viread – 欧州	6	8	12	15
Viread – その他	15	17	32	37
	24	28	47	59

ギリアド
製品売上の概要 – (続き)
(未監査)

(単位100万)	3ヵ月決算日 6月30日		6ヵ月決算日 6月30日	
	2022	2021	2022	2021
HBV/HDV薬 (続き)				
その他のHBV/HDV薬 (6) – 米国	—	1	—	1
その他のHBV/HDV薬 (6) – 欧州	15	8	28	16
	16	9	28	17
HBV/HDV薬合計 – 米国	100	90	180	171
HBV/HDV薬合計 – 欧州	30	24	57	47
HBV/HDV薬合計 – その他	104	123	232	239
	234	237	470	457
Veklury				
Veklury – 国	41	416	843	1,236
Veklury – 欧州	126	264	430	652
Veklury – その他	278	149	708	397
	445	829	1,980	2,285
細胞治療薬				
Tecartus – 米国	53	32	100	59
Tecartus – 欧州	20	9	35	13
Tecartus – その他	—	—	1	—
	73	41	136	72
Yescarta – 米国	193	108	318	200
Yescarta – 欧州	85	61	162	122
Yescarta – その他	17	9	26	16
	295	178	506	338
細胞治療薬合計 – 米国	246	140	418	259
細胞治療薬合計 – 欧州	105	70	197	135
細胞治療薬合計 – その他	17	9	27	16
	368	219	642	410
Trodelvy				
Trodelvy – 米国	120	89	240	161
Trodelvy – 欧州	35	—	61	—
Trodelvy – その他	3	—	5	—
	159	89	305	161

ギリアド
製品売上の概要 – (続き)
(未監査)

(単位100万)	3ヵ月決算日 6月30日		6ヵ月決算日 6月30日	
	2022	2021	2022	2021
その他の製品				
AmBisome – 米国	15	13	40	25
AmBisome – 欧州	63	69	129	135
AmBisome – その他	54	74	107	117
	132	156	275	277
Letairis – 米国	49	57	92	111
その他 ⁽⁷⁾ – 米国	37	37	63	75
その他 ⁽⁷⁾ – 欧州	26	31	41	51
その他 ⁽⁷⁾ – その他	13	10	22	18
	76	78	125	144
その他合計 – 米国	101	107	195	211
その他合計 – 欧州	88	100	169	186
その他合計 – その他	67	84	129	135
	256	291	493	532
製品売上合計 – 米国	4,254	4,213	8,582	8,453
製品売上合計 – 欧州	1,042	1,147	2,216	2,422
製品売上合計 – その他	842	792	1,873	1,617
	\$ 6,138	\$ 6,152	\$ 12,672	\$ 12,492

- (1) ヤンセン・サイエンシズ・アイルランド社が販売する固定用量の多剤混合薬Symtuza (darunavir/C/FTC/TAF) に含まれるcobicistat (C)、emtricitabine (FTC)、tenofovir alafenamide (TAF) からの収益を示しています。
- (2) Atripla、EmtrivaおよびTybostが含まれています。
- (3) この金額にはギリアドの別子会社であるAsegu Therapeutics LLCが販売したHarvoniとHarvoniの承認済ジェネリック医薬品の売上が含まれています。
- (4) この金額にはギリアドの別子会社であるAsegu Therapeutics LLCが販売したEpclusaとEpclusaの承認済ジェネリック医薬品の売上が含まれています。
- (5) VoseviとSovaldiが含まれています。
- (6) HepcludexとHepseraが含まれています。
- (7) Cayston、Jyseleca、Ranexa、およびZydeligが含まれています。